



座光寺小4年 座光寺小ミラクル

座光寺風景

うらしま太郎のミラクル大ぼうけん

8月9日(土)、麻績の館にて人形劇まつり公演が開催され、座光寺小4年の皆さんが出でました。子どもたちの一生懸命な姿に、心温まる素敵なお人形劇でした。

人形げきフェスタ

座光寺小4年 北沢 越え

ゆいとくんのセリフで始まつた。ついに人形げき本番だ。きんちょう感が高まってきた。

春とくんの声がすごく、はつきり、ゆっくり言つていて、ぼくも負けないよう大きな声を出そうと思つた。

「ついにぼくの番だ。」いよいよステージに立つた。ぼくが見たのはすごい人数のお客さんだった。

「まずは走りましょう。今年は世界陸上が日本であるんだよ。一二一二。」

一言だつたけど、大きな声で言えて大まん足だった。最高の発表になつた。

がんばった人形げき

座光寺小4年 熊谷 零れい

人形げきの本番の時に、ぼくはとてもきんちょうしたけど、練習どおりに大きな声ではつきりとセリフを言えました。ぼくは暗い中でかいぞくせんを出したり、リニアを走らせたりする係があるから、わ

すれないようにがんばれました。

ダンスの時に、大きい声を出して、まちがえないようにみんなでリズムを合わせておどりました。

最後にふるさとを歌う所があるから、ふるさとのかしをまちがえないようにみんなで心を合わせて歌えました。楽しかったです。

がんばった人形げき

座光寺小4年 吉野 楓香

私が人形げきの練習の時に、がんばった事は二つあります。

一つ目は、人形作りです。五月の参観日の時に、母と一緒に人形を作りました。私は、はり金を切るのをがんばりました。

二つ目は、ダンスをおぼえる事です。ふりつけがむずかしいので、家で何回も練習をしました。本番でがんばった事は、しせいです。本番前の練習の時に、校長先生から、しせいのことについて言われたので、そのことをわすれずに、がんばりました。上手に人形げきができたので、とてもよかったです。

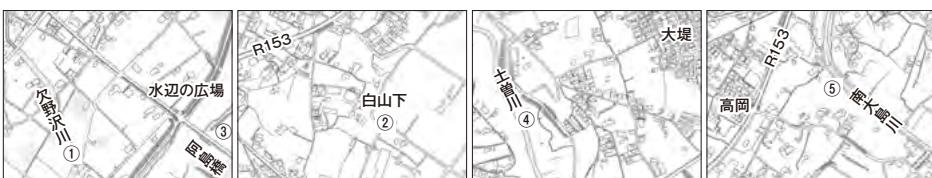
一部で昨年より悪化 水温の上昇が原因か 座光寺の河川水質検査実施

■ 檢查結果

採取日: R7年 6月25日 (水) 午前10時~11時 天気: 晴れ 気温: 29.5~30.0 °C

採取場所	PH	BOD mg /l	SS (浮遊物質) mg /l	窒素含有量 mg /l	大腸菌群数 個/ml
①欠野沢川 (中水用水路合流地点)	7.5 (7.3)	2.1 (1.8)	12 (8)	2.5 (2.8)	330 (69)
②白山下	7.4 (7.2)	1.6 (0.9)	14 (4)	2.5 (2.8)	97 (45)
③水辺の広場内	7.7 (7.5)	1.7 (1.0)	13 (5)	1.0 (1.6)	210 (44)
④土曾川 (宮崎地籍)	7.4 (7.4)	1.2 (0.6)	7 (6)	2.2 (1.9)	280 (57)
⑤南大島川 (高岡地籍)	7.4 (7.3)	1.6 (0.7)	10 (2)	0.8 (0.99)	780 (28)

※（ ）の数値は昨年度の結果（R6.6.12 採取）



座光寺地域では、第2次座光寺地域基本構想・基本計画において、地域内の小川を汚さないように努め、清らかな水が流れ、魚の住める水質環境を保つため BOD2mg / リトル以下を維持することを目標に掲げています。

◆結果について(環境アドバイザー浅野先生によると)

水質検査の結果は、BOD、大腸菌群の数値が昨年より悪い結果になっています。これは調査の一週間ほど前から夏本番を思わせるほどの気温（水温）の上昇があったためと考えられます。温度が上ると様々な菌類の活動が活発になりやすいため、汚れとなる物が川に入らなくても菌類が増えてしまったのでしょうか。汚れ指標のひとつである窒素含有量が増えた地点は1か所だけで、全体の傾向としては減っています。

環境衛生委員会では、これからも地域内の水質環境が保たれるよう、水質検査を継続していきます。

座光寺地域自治会 環境衛生委員会／共催：座光寺下段整備地区用排水路管理組合



水辺の広場にて採水の様子

ポイ捨ては、一人ひとりの心がけによりなくなることを期待するが、一向に減らない。そんな中でも通勤時などに自発的にごみ拾いを行つて、いる方がおられ、誠に頭が下がる。彼らの自主的な行為が徳を積み、いずれ徳を得ることであろう。

我が家は主要道路に面している。たまに歩くとタバコの吸殻・空缶・ペットボトル等が放置されている。中でも通勤途中のポイ捨てが多い。自分の「物」の処分を他人に任せていることである。車をわざわざ停止させ捨うことはまずない。交通障害物か有益と見えたかである。その数を増したときポイ捨てを容認する場所と勘違いが生じ更なるポイ捨てが増加する。

の「物」が燃却・堆肥・再利用等形態をかえて処分されていく。しかし、その内的一部が、人目に付く場所に放置される。現代社会生活においては、その処分方法はルール化されている。また自然界における落葉等もその場所に合う処分方法がある。

環境衛生委員会と座光寺下段整備地区用排水路管理組合は、地区内5カ所の河川において水質検査を実施しました。中部公衆医学研究所に依頼した検査結果を、環境アドバイザーの浅野清志先生にご覧いただき、座光寺の河川は概ねきれいな状態にあると考えられ

【検査項目について】 PH(水素イオン濃度)

BOD (生物化学的酸素要求量)
BODが高いということは溶存酸素が欠乏しやすいことを意味し、10mg/L以上では悪臭の発生の障害が現れ始める。河川の環境基準は6・5以上～8・5以下。

SS (浮遊物質)

水中に懸濁している不溶解性の粒子

状物質のことで、粘土鉱物に由来する微粒子や、動物性プランクトン及びその死骸、下水・工場排水などに由来する有機物や金属の沈殿などが含まれる。

ごみゼロ運動について

交通死亡事故

〇を目指して

生活安全委員長 小倉 誠

地域の皆様には平素より生活安全委員会の活動に際してご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

先日、夏の交通安全運動の一環として7月11日(金)の朝、国道153号線の座光寺交差点で今年度2回目となる夏の人波作戦を行いました。飯沼交番、警察署のご協力を頂き、交通違反の取締りも同時に行いました。

頑張り屋 麻績竹育の会「かぐや姫」

櫛原
綱由



夏祭りの竹宵

年を重ね、壯年には春祭りの獅子舞の竹加工の応援も、結婚の繋がりを書いています。年のは瀬には竹なんばかりの販売もします。達者が何より、頑張っていますよ!!

除夜の竹宵では何百本のぼんぼりが初詣客の足元を照らします。以前はりんご並木、渋谷の表参道、自治会要請で渋谷駅ハチ公前、道玄坂の竹垣製作もしました。

子どもや高齢者といった交通弱者を死亡事故から守るために、引き続き行つて参ります。



人波作戦で安全運転をアピール

健康福祉と防災マップ

健康福祉委員長 佐々木 豊

近年、地震や気候変動による豪雨、台風など、私たちの生活を脅かす自然災害のリスクは年々高まっており、「いつ、どこで発生してもおかしくない」という状況にあります。そうした中で、防災マップの作成・整備は極めて重要な取り組みです。防災マップを活用することで、自分が暮らしている地域にどのような災害リスクが潜んでいるのかを事前に把握でき、避難経路や避難場所を確認していくことが可能となります。災害発生時に冷静な判断を下し、被害を最小限に抑える行動につなげるためには、こうした事前の備えが欠かせません。その結果、高める効果が期待できます。

こうした防災マップの一つとも言えますが、健康福祉委員会では、民生児童委員の皆さんと連携し、災害時に特に支援が必要となる要救護者を支えるため、毎年更新しています。また、年に2回、高齢者宅を訪問して直接声をかけ、日常の状況や健康面の確認を行っています。そこで得られた情報は、单

災害発生時には、避難所設置班として、地域住民や自治会、自主防災組織の皆さんと力を合わせ、避難所の環境整備に努めてまいります。そして、毎年実施している防災訓練において明らかになる健康や福祉の課題を整理・検討し、その成果を次年度以降の支え合いマップ改善に活用することによって、地域の状況変化に応じた、より実効性ある支え合いマップづくりに貢献していきたいと考えております。

なる見守り活動にとどまらず、支え合いマップの改善にも反映され、地域の実情に即したより実効性の高い取り組みへとつながっています。さらに、日々の見守り活動を通じて寄せられる地域住民の声や課題を積極的に集め、それらを災害対応の体制づくりに生かしていくことも大切にしています。

健康福祉と防災マップ

避難訓練 避難所開設について

組み立て、設置を行いました。組み立てと設置には、8月4日に避難所開設の事前訓練を実施した避難所設置班（健康福祉委員会）の方が指導になりました。

最後に全員で備品を片付け倉庫へ収納し、閉会式となりました。災害発生時的重要な要素である避難所開設と運営にあたり、大変貴重な訓練となりました。

区長は、各組合の安否情報を集約し区本部へ連絡し、区本部長は各地区安否情報を集約して座光寺地域災害対策本部へ無線で報告しました。各訓練終了後、本部員・区本部員、センター職員は座光寺小学校へ移動して、避難所設置、運営訓練を行いました。

開会式終了後、防災倉庫から使用する備品を運び出し、

令和7年度座光寺地域防災訓練が8月31日(日)に行われました。8時に訓練地震情報を受け、組合ごとに集合場所で安否確認を行い、地区一時避難所へ集合しました。地

水生生物観察会

令和7年 7/20 (日)



つかまえた魚は先生がくわしく魚や虫の事を教えてくれて、めずらしい魚や外来種などとっても勉強になりました。つかまえた魚をスケッチしましたが、私のかいた「スナヤツメ」はとても素早く、ずっと速く泳いでいたのでスケッチしづらかったです。最後に川遊びをしました。とても楽しかったです。また来年も参加したいです。

毎年参加している観察会。川の中の魚をあみでつかまえ、先生に何の魚か教えてもらいます。川の中をあみでガサガサと草むらや川のはじの方をつづいてみたり、岩をどうかしてみたりして、魚や虫がないか探しました。

座光寺小5年 深見 優水

水生生物観察会 楽しめた



保育園公演(8/8(金))



人形劇団 ゆうすけ座



はてな～ず

麻績の館公演(8/9(土))



紙しばいや もっちい



座光寺小学校 4年 座光寺小ミラクル



大好評の流しそうめん

座光寺夏祭り

令和7年 7/26 (土)



座光寺 人形劇まつり

令和7年 8/9 (土)



表現ワークショップ

10月には舞台校舎で
成果を発表

催は、昨年竣工150周年を迎えた麻績の里舞台校舎の記念公演として演じられた「さくらと舞台桜」を手掛けた南信州アーチラボ（主宰・野口千英子さん）。協力は麻績の里振興委員会。支援は、信州アーツカウンシル（一般財団法人長野県文化振興事業団）。昨年の「さくらと舞台桜」の公演を機に、舞台校舎を広く知らせる新たな活動として開催されています。

1回目は、6月28日（土）に開催され、オリエンテーション、身体を知るをテーマに、小学生1名、大人5名が参加して、講師の野口さんの指導で体を動かしました。各自ニックネームとポーズを決め、他の人のニックネームとポーズを記憶して再現したり、目を閉じて相手の体を触り相手のポーズを再現するなど体を使うことをメインにしていました。松川町から参加した方は、「前日に、たまたまチラシを見て即電話して参加しました。普段使わない感覚を使つ

て楽しい経験ができました」、語ってくれました。

2回目、7月27日(日)は、特別講座「モノが動き出す」をテーマに、人形劇俳優の後藤渉さんを講師に迎えて開催されました。子ども2名、大人8名が参加し、日用品を使い、即興でストーリーを作り演じていました。ブラシをハリネズミ、鍋をヒーロー、ファイルを蝶に例えるなど想像力を駆使していました。参加者からは「子どものころに戻ったようだ。演じる側、見る側のお互いの想像力があつて成立するのがおもしろい」との声が聞かれました。

特別講座「モノが動き出す」(公民館 7/27)



テーマ「身体を知る」(舞台校舎 6/28)

の桜まつり」の催しとして16時から、ワークショップの成果発表会が行われます（鑑賞無料）。当日は、周辺駐車場にて座光寺産の山ぶどうから作られたワインの出店があり、舞台校舎では18時から、人形や和太鼓、三味線を用いた演目「娘火恋・紅蓮染」（座光寺版お七）（チケット必要）が上演されます。秋の桜まつりとは、なにゆえか？乞うご期待。

問 南信州アートラボ
担当・野口

070-112-7700
nanshin.artlab@gmail.com



表彰式にて（前列左が寺本さん）

こんなにたくさんの人が飼田にいるのかと思うくらい集まつていました。楽しそうに踊つていて、はく力もあり、私はすごく感動しました。りんごんをまだ踊つたことがないのですが、小学校を卒業するまでに、自分の絵がスターになれるよう、またがんばつて、りんごんの絵のボ

きです。でも、一つの作品を描くのにすごく時間がかかりてしまうので、りんごんの絵は3ヶ月もかかりました。この絵で優秀賞を受賞することができて、がんばって良かったなと思います。

飯田りんごん。ボスター
優秀賞受賞

優秀賞受賞

りんごんのホヌタ
座光寺小4年 寺本 葉 しおり

私は、絵を描くことが大好きです。でも、一つの作品を

下農高校2年 小林 采奈

座光

がうまく出せませんでしたが、次第に慣れて挨拶や応援ができるようになり少し自信が持てるようになりました。いいだ人形劇フェスタでは、会場の飾り付けやアンケートの準備をしました。飾り付けを進めるうちに、会場がどんどん明るくなつて、いくのがとても楽しく感じました。

これらの活動で楽しい経験ランティアに参加したいです。

機までりは参加した時は、司会を少しだけやりました。最初は緊張しましたが、徐々に慣れ樂しさを感じました。やまびこマーチでは、コースの誘導をしました。最初は声

が少なく、参加でいていませんでした。しかし、学校で配られたプリントをきっかけに友達と一緒にボランティアに参加するようになりました。

ボランティアは楽しい
下農高校2年 小林 采奈

スターを描きたいと思いま
す。

スポーツ大会 結果発表!!

ソフトボール



優勝 共和地区
第2位 高岡地区
第3位 大堤地区



優勝 恒川清水地区
第2位 恒川大堤地区
第3位 宮崎地区



優勝 高岡地区
第2位 大堤地区
第3位 恒川清水地区

地区交流day を推進しています

公民館 体育部

去る6月1日(日)に開催し
ましたスポーツ大会では、例

年通りの3種目に多くの方に
出場頂き、ありがとうございました。

体育部事業は地域住民の体
力増進、地区を越えた交流の
場の提供を軸に、年齢性別関
係なく誰でも気軽に楽しめる

競技の企画・運営を目的とし
ています。これらを実現させ
るため、会議等の話し合いに
留まらず、過去の催しもので
の地区長や体育係、参加者の
方から頂いたご意見ご要望を
集約、検討し、次の企画に反
映するよう努めています。

さて、現在、10月12日(日)
開催予定の運動会の計画を
行っています。今年度大会が
どのようなものか、キーワー
ドを3つお伝えします。

①メドレーの復活

②地区専用駐車場1台分設置
③底賞の創設

②と③は新しい試みです。コ
ロナ禍以降、半日日程での開
催も概ね好評です。ぜひ大勢
の方にご参加いただき、体を
動かして、心を弾ませて楽し
ます。今年度も
体育部事業に
ぜひご参加く
ださい。



子ども会やどんど焼きなど
既存の行事と組み合わせて実
施していくことと、より
効果的で有意義なものになる
かと思います。申込みは自治
振興センター
でお願いしま
す。今年度も
体育部事業に
ぜひご参加く
ださい。

ペタンク



優勝 恒川清水地区
第2位 恒川大堤地区
第3位 宮崎地区

ワンバウンド ふらばーるバレー



優勝 高岡地区
第2位 大堤地区
第3位 恒川清水地区

んでいただければ幸いです。
また、実行委員の皆様にお
かれでは当日及び度重なる準
備でご足労おかけしますがよ
ろしくお願ひいたします。

運動会、スポーツ大会の
他に体育部では「地区交流
day」を推進しております。
これは「地区内老若男女
大勢の皆さんで楽しく」をね
らに、健康増進と交流促進
を目的とした行事を地区ごと
に計画実施いただくもので
す。

毎年5月1日～翌2月末日
までの実施で、公民館及び自
治会の双方から助成金を受け
られます。各地区の場所だけ
でなく公民館、小学校校庭、
河川敷マレットゴルフ場(有
料)なども使え、助成金は行
事に必要な備品の購入、慰労
会の飲食代に充てることがで
きます。

藍綬褒章は、教育・福祉・
産業振興・地域安全など、公
共の利益の増進に尽力された
方に贈られる栄誉ある章です。



春の褒章
藍綬褒章を受章
万才地区 宮澤俊明さん

宮澤さんは、20年以上保護
司として地域の更生保護活動
に力を注いでこられました。

受章にあたり、宮澤さんは
「会社員から農家に転職した
が、地域の皆さまに支えられ
て、毎日の仕事がとても充実
していました。恩返しのつもりで
保護司を引き受けさせていた
だいたが、このような章まで
いただき、大変光栄だ。これ
からも、様々ななかたちで地域
への恩返しを続けたい」と喜
びと感謝を語られました。

宮澤さんの長年のご尽力に、
心より敬意を表するとともに、
さらなるご活躍をお祈りいた
します。

おたのしみ会となりました。
後日、来館された方に「飾
つています。」とお聞きし、
うれしく思います。



座光寺図書館
夏のお楽しみ会
7月12日(土)、座光寺図書館
では夏のおたのしみ会が行
われました。

今日は風の流れに揺れる涼
しげなモビール作りです。

難しい所もありましたが親
子、友達どうしで工夫をして

カラフルできれいなモビール
を作りあげました。

かわいいおばけのお話の大
型絵本他、読み聞かせの時間
やお菓子のプレゼントもあり、
参加者22名の賑やかで楽しい



モビール作りの様子

おたのしみ会を開催していま
す。

図書館では夏と冬の年2回
おたのしみ会を開催していま
す。

犯人は誰だ!?

6月30日早朝、家庭菜園を見てびっくり! 径21cmのスイカに穴が開いているのだ(写真)。収穫予定は7月17日。

私のスイカ栽培歴は約30年。接木苗を2本ほど買ってきて、トンネルで初期の加温栽培、雌花が出来る頃にトンネルを外して、早朝に花粉付けをする。毎年10個ほど採れる。

今年は何か変で、人工受粉しても3/4は結実しな



被害のスイカ

中はかなり白い。切り口がギザギザしている。

犯人は?
犯人は小鳥?
ネズミ? ハクビ
シン、カラス?。
近くのトウモロコシも2日ほど前にやられている。ハ
クビシンがトウモ
ロコシを食するときは特徴がある。茎を倒し、トウモ
ロコシを採ると近
くに持つて行つて

い。連作障害か、肥料のせいか? 無事育ち始めて3日ほどでピンポン玉大になる。そこから34日が収穫予定日だ(気温による)。予定のラベルを立て、最初の予定が7月17日だつた。もちろん、収穫には叩いて音も確認する。間違つたら大変だ。苦労が水泡になる。でも今までに失敗はほとんど無い。

さて、くだんのスイカ。穴は径10cmほど、深さは数cm。切り口がギザギザ。中は少し赤味があるが、タネは白い。

そこで中身を食べる。アライグマも考えられる。ただ被害例は少ない。切口の形からカラスとみた、この付近は圧倒的にはハシボソガラスが多い。

カラスの生態

伊那谷のカラスは2種類、ハシボソガラスとハシブトガラスが混在している。一般にハシブトガラスは海岸近くに多く、肉食が強い。飯田市のカラスは多くがハシボソガラスだ(くちばしが細い)。この2種は色が黒くて見分けがつきにくい。くちばしの太さで見分ける



ハシボソガラス

その後のスイカ
周りに網を張つた。もちろんカラス対策でなく他の動物だ。カラスは空からの来訪者、網は張り切れない。ただカラスは子育てが終わつたのか来ない。残念ながらスイカは腐つた。

(伊那谷自然友の会 小林正明)

のだが馴れれば容易だ。また子育て後は、多くが寝屋に集まる。寝屋は集団で夜をすごす場所だ。夏から翌春にかけて2カ所ほど移動する。繁殖期は巣の場所に繩張りを持つ。

また頭の良い鳥としても知られている。



ハシブトガラス

ちなみに、コロンブスが持ち帰つたトウモロコシが日本に伝わるのはその87年後。サツマイモやジャガイモについては、105年後になります。それと比べると、梅毒の感染スピードには驚かされるばかりです。そして同時に、どこか人間の業の深さのようなものを感じずにはいられません。

今や梅毒の細菌は、インターネットという大海を、SNSという船に乗つて旅を続けています。いつたいどこまで拡がつていくのでしょうか。

(広報部 篠田)

県内で梅毒の感染者数が、統計開始以来、過去最多を記録したこと。

梅毒が西洋文明に初めて登場したのは、コロンブスが新大陸を発見した翌年、1493年。この細菌は、どうやらアメリカ大陸から持ち込まれたようです。

その後、イタリア戦争をきっかけにヨーロッパ全土に広がり、わずか19年後の1512年には、遠く離れた日本でも感染が確認されました。あの熊本城を築いた加藤清正も、死因は梅毒だつたとか?

編集後記

